

平成30年度 第5回糸島市教育委員会会議録

(日 時) 平成30年8月22日(水) 15時30分から16時50分まで

(場 所) 糸島市前原西1-1-1 糸島市役所 本館3階会議室

(出席委員) 徳田 敬委員(職務代理者)、西 憲一郎委員
松尾 実恵委員、宗 聖子委員

(事務局出席者) 家宇治 正幸教育長
泊 早苗教育部長、宗 真司教育総務課長、田中 健悟学校教育
課長、波多江 修士生涯学習課長、岡部 裕俊文化課長、角 浩
行文化課企画監(博物館館長)、原尾 宏志学校教育課指導係長
兼指導主事、東定 荘士郎学校教育課指導主事、高田 和宏教育
総務課総務係長

(傍聴人) なし

1 会議事項

- (1) 会議録署名委員の指名
- (2) 会議録の承認
- (3) 教育長の報告
- (4) 報告事項
 - ・平成30年度全国学力・学習状況調査結果について
 - ・部活動の在り方に関するガイドラインについて
 - ・糸島市教育情報化推進計画(案)について

- (7) その他
 - ・各課業務の主な取り組み状況と課題について
 - ・教育委員から

2 開 会

(家宇治教育長)

委員会開会を宣告 13時30分

定刻となり、傍聴者がいないこと、定足数に達し会議が成立している旨の教育長による報告。

(1) 会議録署名委員の指名

(家宇治教育長)

会議録署名委員については、宗 聖子委員を指名する。

(2) 会議録の承認

(家宇治教育長)

事前配布された平成30年度第4回教育委員会会議録の記載事項について 質問、ご意見のある方は願います。如何か。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

異議なしで会議録を承認し、会議を進行する。

松尾委員は後ほど会議録に署名をお願いする。

(3) 教育長あいさつ

(家宇治教育長)

- ・ 8月の管内教育長会は開催されなかった旨、報告。
- ・ 台風の接近により予定されていた教育長研修会は中止となった。
- ・ 幸い、夏季休業期間中の児童生徒の大きな事件・事故の報告はあっていない。
- ・ 今回は報告事項に3点挙げているように早急に取り組みなければならない取組等について報告させていただく。

1つは、全国学力・学習状況調査結果が発表され、それに基づいて各学校の指導を進めていくことになる。

2点目は、前々回とりまとめ報告を行った、糸島市教職員の働き方改革基本方針に基づき部活動の在り方に関するガイドラインを別枠で新たに策定したので、今回報告させていただく。

3点目は、国のICT環境整備方針が示され、2018年度から2022年度の5年間で、単年度(国予算)で1,805億円が地方財政措置されており、この間で各市町村において整備を進めることとなっており、今回、本市教育情報化整備計画(案)として報告するもの。

では、次第に従い会議を進行する。

(4) 報告事項

(家宇治教育長)

それでは、平成30年度全国学力・学習状況調査結果について 報告を求めます。

(東定 学校教育課指導主事)

配布資料に基づき報告

P 1～2 糸島市全体の結果

～平均正答率からの分析～

小学校では、前年度は教科区分で全国平均を上回っていたが、本年度は3年に一度実施される理科区分のみ全国平均を下回った。

中学校では、前年度は全ての教科区分で全国平均を上回ったが、本年度は国語Bの教科区分のみ全国平均を下回った。

～教科区分別経年変化について (国語、算数・数学のみ)～

小学校では、全ての教科区分で、昨年度を下回る結果となった。

中学校では、数学A以外の教科区分で、昨年度を下回る結果となった。

P 4以降 小中それぞれの分析を配布資料に基づき報告

要約 ※資料から転記

	小学校	中学校
経年比較		平成 27 年度国語Bのみが全国値より高かったが、平成 30 年度は国語Bのみが全国値より低い結果となった。
観点別からの分析	算数Bの知識・理解、理科の思考・表現及び技能の観点のみ、全国平均を下回っている。	国語B「話す・聞く」「読む」が全国値を下回っており、今後はこれらの観点に力を入れて指導する必要がある。 理科は、平均正答率の高いものの、関心・意欲・態度の項目において、全国平均を下回っている。
問題形式からの分析	「記述問題」については、教科を問わず、全国平均を上回っている。 算数B及び理科の「選択式問題については」、全国平均を下回っている。 国語Aの「短答式問題」については、全国平均を下回っている。	国語B、数学Bの記述式では、全国よりも高い或いは同等の数値となった。しかし、国語Bの「選択式」において、全国値と比較し2ポイント下がる結果となった。その根拠を説明させ、その妥当性を問うような学習活動を仕組む必要がある。 理科では、「選択式」「短答式」ともに全国値より高い結果となったが、「選択式」において、全国値を若干下回った。

	小学校	中学校
設問別の分析	<p>(国語A) 文の中における主語と述語との関係に注意して文を書くことに課題が見られる。 漢字を書く問題での無回答率が高く、(全国の無回答率よりは低い、福岡県よりは高い) 課題が見られる。</p> <p>(国語B) 全国値より下回った問題及び無回答率が高い問題はない。</p> <p>(算数A) 除法で表す2つの数量の関係を理解することに課題が見られる。 百分率を求める問題に課題が見られる。</p> <p>(算数B) 図形についての知識・理解に課題がある。 複数の情報から必要な情報を選択する問題に課題が見られる。 テキスト(文章、図等)から規則性を解釈する問題について課題が見られる。</p> <p>(理科) 観察する適切な方法を問う問題に課題が見られる。 学習を通して獲得した知識を図や模型を用いて説明したり考えたりする問題に課題がある。 粒子に関する問題に課題がある。 ろ過について、適切に操作する方法を問う問題に課題がある。 定量的な見方を働かせる問題に課題がある。</p>	<p>昨年度と比較しても、無回答率が全国平均より高くなっている。特に国語Aの問題に対し、無回答が多くなっている現状をさらに分析する必要があるが、本年度は質問紙に国語に関する問が設定されていないため、根拠となるデータを見いだせない。</p>
<p><u>全国学力・学習状況調査分析をもとにした2学期に向けた対策・取組</u> 各学校は、結果分析を行い、「糸島市学力向上プラン」に基づいて、特に以下の観点から2学期の対策を考える。</p> <p>(1) II 教員の実践的指導力の向上 《学力を育成する教員の指導力の向上を図る》</p> <p>3 学習指導の日常的な改善</p> <p>○ 全学年への対策 特に、授業において言語活動(「書く」活動の段階的指導)の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語Bのうち「書く」が他の観点に比べ、低い状況にある。 ・算数・数学や理科において「記述式問題」が他の観点に比べ、低い状況にある。 <p>思考を促す交流活動の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・算数・数学の「見方・考え方」、理科の「思考・表現」が、他の観点に比べ、低い状況にある。 		

児童生徒による授業評価を実施し、検証改善を行う。
・児童生徒質問紙（P 6、P 12）の中で、授業についての課題（▲）も多い。

5 中学校における学力向上の取組

○ 主に中学生への対策
活用問題（問題B）を参考にして、定期考査の問題作成に反映させる。

(2) V 学校における改善の徹底

《学力向上を推進するP D C Aサイクルの確実な実施と効果検証の徹底を図る》

1 検証改善サイクルに基づいた学力向上プランの作成・活用

○ 中学3年生・小学6年生への対策（検証改善サイクル）
各学校で結果分析を行い、課題のあった内容を2学期中に克服できるようにする。

◎ 分析により明らかになった課題に応じて、対策を協議し、各学校において今後の取組を記入し、教育委員会へ提出。（様式1）

(家宇治教育長)

ただいまの報告について質問がある委員は挙手をお願いします。如何か。
報告では課題の方が多く記述されているが、P 6中、地域や社会との関わりについてポイントがプラスになっている部分もあり、「良い部分」も学校への指導の際には伝えるようお願いします。

(徳田委員)

P 11 昨年度と比較しても、「無回答率が全国平均より高くなっている。」となっているが。原因はどのように捉えているか。

(東定学校教育課指導主事)

記述式のみならず、選択式においても無回答があった。時間的な余裕や「分かった（分かっていた）」つもりであったのが、根拠をもって回答できず。「迷う」ことも無回答が多くなっている原因のひとつではないかと捉えている。

(家宇治教育長)

無回答は以前から県全体の問題でもある。

(徳田委員)

技術的な理由や「最後までやってみよう。」という意欲の問題或いは本当に理解できていないなど様々な要因が考えられる。

(家宇治教育長)

その他、質問・意見はないか。
各学校の状況については今後の会議の機会捉え報告させていただく。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

それでは、ないようであり会議を進行する。

続いて、部活動の在り方に関するガイドライン について 報告を求める。

(東定学校教育課指導主事)

～配布資料に基づき説明・報告～

糸島市の基本方針

- (1) 現状
- (2) 合理的かつ効果的な指導への転換
- (3) 活動時間と休養日の設定
- (4) 体罰や不適切な指導の防止

部活動の組織的な運営

- (1) 学校における活動方針
- (2) 部活動顧問の役割
- (3) 部活動顧問の適切な勤務時間の管理
- (4) 部活動の開設と休部・廃部

安全管理と事故防止

- (1) 健康状態の把握
- (2) 安全点検と安全指導
- (3) 事故発生時の対応

外部指導者及び保護者・地域との連携

- (1) 外部指導者の活用
- (2) 部活動指導員の活用
- (3) 保護者との連携
- (4) 地域との連携

(家宇治教育長)

ただいまの報告について質問がある委員は挙手をお願いします。ないか。

(宗委員)

保護者の立場からは日頃から指導に携わっていただいている顧問の先生方には大変感謝している。

P 3 部活動の経験がない顧問が多くなってきていることを踏まえ、競技種目の専門性の高い顧問を講師とした指導者研修を各学校が連携して行う。となっているが現在どのようなことが行われているのか。

(東定学校教育課指導主事)

練習試合は行われているが、自校の選手の技術向上のみならず糸島市全体として合

同練習などを通じて専門性を持った指導者から部活指導力のノウハウを習得することによる底上げを図っていきたいと考えている。

(西委員)

P 1 ④外部指導者の活用の中で 顧問や保護者とのコミュニケーション不足から、指導の在り方に関するトラブルの散見 とは？

(東定学校教育課指導主事)

部活顧問と部活指導の考え方と競技経験を有する外部指導者の競技力向上の考え方の相違が生じている現状もある。

(家宇治教育長)

ある程度の切磋琢磨は必要ではあるが、経験の浅い顧問の場合、競技経験を有する外部指導者が行う部活指導の場合、どうしても勝利至上主義に陥ってしまう傾向にあり、排除される生徒・保護者との間でトラブルが発生したりする場合がある。

(松尾委員)

中学部活保護者の経験から、保護者の考え方も様々で今回ガイドラインが作成されたことにより、外部指導の方にも学校教育の一部であること、保護者に対してもしっかりと説明し、納得したうえで本来あるべきより良い活動がなされることを期待している。周知と徹底をお願いする。

(徳田委員)

外部指導者と部活動指導員との位置づけはどうされているのか？

(東定学校教育課指導主事)

P 6 外部指導者は、顧問が担う役割のうち、特に指導面を補助する役割を担うもの。部活動指導員は、校長の監督を受け、部活動の技術指導や大会への引率等を行うことを職務とするものである。部活動指導員は顧問となることができる外部の方である。

(田中学校教育課長)

部活動指導員は役割が大きくなり、県の事業での規定によると原則、休業日のみの指導であるが、休業日のみでは生徒との関係構築は厳しい部分もあることから平日に部活動指導員となっている方が休業日に学校（複数配置）の顧問とともに指導にあたっていただくこととなる。

(家宇治教育長)

ほかに質問・意見はないか？

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

それでは、ないようであり会議を進行する。

続いて、糸島市教育情報化推進計画（案） について 報告を求める。

(田中学校教育課長)

～配布資料に基づき説明・報告～

本計画（案）は、国の第3期教育振興基本計画における教育のICT化に向けた環境整備5カ年計画（H30～H34）に基づき、本市教育の情報化推進計画を定めるものです。

P4 国のICT整備方針と本市の整備状況

P5 教育の情報化に向けた基本的な構え

(1) 基本目標

(2) 基本方針とその推進目標及びその達成に向けた取組方策

- ・21世紀を生きる子どもたちに「生きる力」につながる確かな学力
- ・体系的な情報教育の推進
- ・教員のICTを活用した指導力や授業力を高めるための支援体制の充実
- ・ICTを活用した家庭や地域等との連携の強化
- ・費用対効果を考えたICT教育環境整備

P6 目標達成に向けたICT教育環境整備

P7 今後の糸島市立小中学校におけるICT環境整備スケジュール

P8 その他 ICT教育に関する資料

(家宇治教育長)

ただいまの報告について質問がある委員は挙手をお願いします。ないか。

(西委員)

本推進計画は環境整備について が主となっている。これから先、大変大事なことではあるが、ICT社会がもたらすリスク（情報モラル）への対応についても入れておく必要がありはしないか？

(田中学校教育課長)

環境整備するための計画として作成したい。

今回、案としてご説明しており、検討課題としたい。

(家宇治教育長)

正式な計画策定にあたっては、改めてお諮りしたい。

ほかはないか。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

ないようであり、これで報告事項を終了する。

(5) その他

(家宇治教育長)

各課業務の主な取組み状況と課題について 各課長から報告を求める。

(教育総務課・学校教育課・生涯学習課・文化課・博物館 各課長の報告)

☞ 教育総務課 行事予定

※ 次回会議は9/27(木)13時30分からに変更する 旨、報告。

☞ 学校教育課 行事経過/予定

☞ 生涯学習課 同上

☞ 文化課 同上

☞ 博物館 同上

(家宇治教育長)

各課からの報告について、質問がある委員は挙手をお願いします。ないか？

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

ないようであり、会議を進行する。続いて教育委員の皆さんからないか。

次回の会議は、先ほどの教育総務課長 報告のとおり9月27日(木)で計画したが、如何か？

(委員全員)

異議なし。

(家宇治教育長)

では、次回9月27日で決定する。

案内は、おって通知させる。

以上をもって、平成30年度第5回教育委員会会議を閉会する。

(6) 閉 会 委員会閉会を宣言 16時50分

糸島市教育委員会会議規則第16条第3項の規定により、ここに署名する。

教育長

委員

(委員長指名委員)